**第７９回国民スポーツ大会剣道競技成年（男子・女子）代表選手県予選会要項**

１　日　　時　　令和７年５月１１日（日）　午前８時３０分～９時００分　受付

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　８時３０分～９時１５分　竹刀計量

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　９時１５分～　　　　　　抽選

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　９時３０分　　　　　　　開会

２　場　　所　　熊本武道館

　　　　　　　　熊本市中央区水前寺５－２３－２

　　　　　　　　電話０９６－３８１－８９９８（熊本県剣道連盟）

３　主　　催　　一般財団法人熊本県剣道連盟

４　参加資格　（１）令和７度の熊本県剣道連盟の年会費を納入し、登録会員であること

　　　　　　　（２）全日本剣道連盟登録者規程に適合している男女

　　　　　　　　　　（注）成年男子及び成年女子の監督は、選手が兼ねる。

　　　　　　　（３）**成年男子**

　　　　　　　　先鋒　２０００（平成１２）年４月２日以降～２００７（平成１９）年４

　　　　　　　　　　　月１日までに生まれた者　※１８歳以上２５歳未満

　　　　　　　　次鋒　１９９０（平成２）年４月２日以降～２０００（平成１２）年４月

　　　　　　　　　　　１日までに生まれた者　※２５歳以上３５歳未満

　　　　　　　　中堅　１９８０（昭和５５）年４月２日以降～１９９０（平成２）年４月

　　　　　　　　　　　１日までに生まれた者　※３５歳以上４５歳未満

　　　　　　　　副将　１９７０（昭和４５）年４月２日以降～１９８０（昭和５５）年４

　　　　　　　　　　　月１日までに生まれた者　※４５歳以上５５歳未満

　　　　　　　　大将　１９７０（昭和４５）年４月１日以前に生まれた者で、日本スポー

　　　　　　　　　　　ツ協会公認指導員資格取得者の中から、県剣道連盟が選手選考委員

　　　　　　　　　　　会で選考する。　※５５歳以上

　　　　　　　（４）**成年女子**

　　　　　　　　先鋒　１９９５（平成７）年４月２日以降～２００７（平成１９）年４月

　　　　　　　　　　　１日までに生まれた者　※１８歳以上３０歳未満

　　　　　　　　中堅　１９８５（昭和６０）年４月２日以降～１９９５（平成７）年４月

　　　　　　　　　　　１日までに生まれた者　※３０歳以上４０歳未満

　　　　　　　　大将　１９８５（昭和６０）年４月１日以前に生まれた者で、日本スポー

　　　　　　　　　　　ツ協会公認指導員資格取得者の中から、県剣道連盟が選手選考委員

　　　　　　　　　　　会で選考する。　※４０歳以上

　　　　　　　（注）監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基

　　　　　　　　　　づく公認剣道コーチ１、公認剣道コーチ２のいずれかの資格を有する

　　　　　　　　　　者。

５　試合方法　（１）全日本剣道連盟剣道試合・審判規則・同細則および大会要項による。

　　　　　　　（２）出場者６人以上はトーナメントとし、５人以下の場合はリーグ戦とす

　　　　　　　　　　る。

　　　　　　　（３）トーナメント、リーグ戦とも試合は３本勝負とし、試合時間は**男子５**

　　　　　　　　　　**分**、**女子４分**とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行

　　　　　　　　　　い、先に１本を取った者を勝ちとする。なお、延長戦に入ってからの

　　　　　　　　　　試合時間は３分区切りで、勝敗の決するまで継続する。

　　　　　　　（４）リーグ戦の順位決定については、次の順により順位決定する。

　　　　　　　　　　①　勝ち数の多い者

　　　　　　　　　　②　総本数の多い者

　　　　　　　　　　③　①から②が同数の場合は、取られた本数の少ない者

　　　　　　　　　　④　①から③が全て同数の場合は、決定戦を行う

　　　　　　　　　　　　決定戦は、１本勝負とし、試合時間は男子５分、女子４分とする。

　　　　　　　　　　　試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。なお、延長に

　　　　　　　　　　　入ってからの試合時間は３分区切りで、勝敗の決するまで継続する。

　　　　　　　（５）大将以外の各種別は優勝者を代表選手とし、２位の者を補員とする。

６　剣道用具の取り扱いについて

　　　　本予選会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以

　　　下のとおりとする。

　　（１）出場選手は、大会で使用する剣道用具について、「剣道用具確認証」を提出する

　　　　　こと。（１１「安全管理」参照）

　　（２）竹刀については次の事項を遵守すること。計量・検査を必ず受けること。（検査

　　　　　本数は、３本までとする）

　　　　●竹刀の長さ（全長・先革長）、重さ、太さ（先革先端対辺直径および先端より８

　　　　　ｃｍのちくとう部対角直径値）は、表１、表２および図のとおりとする。

　　　　●ピース（四つ割り竹）の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう

　　　　　加工、形状の変更したものの使用は認めない。

　　（３）小手については次の事項を遵守すること。

　　　　●小手は、こぶしと前腕（肘から手首の最長部）の１／２以上を保護し、安全性を

　　　　　保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。

　　　　●小手ぶとん部のえりぐり（クリ）の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の

　　　　　長さの差が２．５ｃｍ以内である。

　　（４）面については次の事項を遵守すること。

　　　　●面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃

　　　　　緩衝能力があるものとする。

　　（５）剣道着については次の事項を遵守すること。

　　　　●剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。（構

　　　　　えたときに肘関節が隠れること）

７　竹刀の計量、検査について

表１



表２



８　組合せ　　受付終了後に抽選を行う

９　参加料　　１，５００円（１日傷害保険料含む）

10　申込方法　　出場希望者は、所定の申込書に記入し、参加料を添えて所属加盟団体事務

　　　　　　　　局へ申し込むこと。加盟団体事務局は出場者をとりまとめのうえ、県剣連

　　　　　　　　事務局へ提出すること。

**申込締切日　加盟団体事務局　令和７年４月２５日（金）期限厳守**

**熊本県剣道連盟　令和７年４月３０日（水）期限厳守**

**※　締切後は、一切受付ないので注意すること**

11　安全管理　　出場者は、各自十分健康管理に留意して予選会に出場すること。

　　　　　　　　出場者は、予選会での使用用具を事前に確認し、別紙「剣道用具確認証」

　　　　　　　を、竹刀計量・検査時に提出すること。

　　　　　　　　出場者には主催者側で１日傷害保険に加入するが、傷害等発生の場合は当

　　　　　　　連盟が加入している保険の範囲内で対応する。

12　個人情報保護法への対応

　　　　　　　　申込書に記載される個人情報（称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、

　　　　　　　　生年月日、住所、電話番号、職業等）は、熊本県剣道連盟が実施する本予

　　　　　　　　選会運営のために利用する。

　　　　　　　　なお、氏名、年齢、所属等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わ

　　　　　　　せ公表媒体（掲示用紙、ホームページ等）に公表することがある。

　　　　　　　　更に剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供するこ

　　　　　　　とがある。

13　その他　　（１）申込期限、受付時間は厳守すること。

（２）予選会当日、受付時間終了までに受付をしなかった者は棄権したも

　　　　　　　　　　　のとみなす。

　　　　　　　　（３）予選会出場者は、予選会で使用する剣道用具について、「剣道用具

　　　　　　　　　　　確認票」を提出すること。

　　　　　　　　（４）選手は、全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」（全剣連ガイ

　　　　　　　　　　　ドライン）に従う。面をつけて剣道を行う際には、飛沫防止等のた

　　　　　　　　　　　め、口の部分を覆うシールドもしくは、面マスクを着用する。

　　　　　　　　（５）感染状況により、中止する場合もある。

　　　　　　　　（６）応援者の入館を認めるが、検温、手指の消毒は必ず行うこと。

　　　　　　　　（７）剣道場内での写真及び動画の撮影は、係員以外は禁止する。

　　　　　　　　（８）県外の大学から参加する出場者は印鑑を持参すること。